



International Lawn Tennis Club of JAPAN Newsletter

2016年 8月 No.5

国際ローンテニスクラブ 会員の皆様へ

会員の皆様には、今年4月に事務局よりご案内の会員更新手続きをいただきまして、心より御礼申し上げます。先日7月にIC Japan ディレクターの吉井みさ子が英国で開催の年次総会 (AGM)に参加してきましたので、ご報告させていただきます。

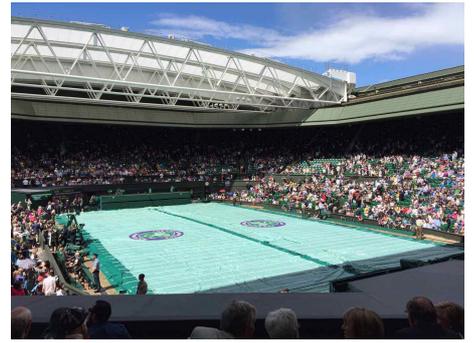
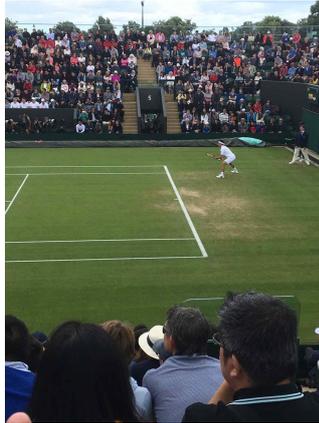
AGM (年次総会) 参加報告書

2016年7月3日にIC(インターナショナル・ローン・テニス・クラブ)のAGM(年次総会)がロンドン、ローハンプトンのナショナル・テニス・センターで開催されました。IC各国代表より自国での年間活動内容などが報告されました。報告によるとヨーロッパ諸国では、各国が頻繁に行き来をしており、IC会員同士の交流を深めているということを確認しました。私もアジア担当委員として、アジアの国々の間でも同じように交流活動を増やして行きたいと強く感じました。そんな中、ICインドが今年2016年11月にICインド創立65周年を記念してコロンバス・トロフィー(男子55歳以上並びに65才以上計4名)を開催するとの発表がありました。ICJAPANからも参加者を募れないかとの依頼があり、検討したところ坂井会員、蝶間林会員、西尾会員、井上雅雄会員から応募をいただき日本チームの編成ができることとなりました。(旅費は自己負担)

9月2日～10日にはICJr決勝大会(6か国総当たり戦)がモナコにて行われます。また、11月後半にはICシンガポールが来日を希望しております。こちらの方も交流試合等何か対応ができないかと思っています。さらに、来年2017年のジュニア・チャレンジ・アジア・オセアニア予選はインドで開催予定です。そこでの勝者が出場権利を得る2018年のジュニア・チャレンジ・ワールドワイド・ファイナルは日本で行う予定です。アジア圏以外では、ICルクセンブルグが2018年の春頃来日を希望しているほか、日本からの参加を希望しているイベントも数多くあり、ICジャパンの事務局より近く募集条項をご連絡する予定です。

IC本部はIC CouncilとIC Philanthropyに分かれ活動をしており、Philanthropy部門は世界中で、テニス関係者がテニスを通して社会貢献をする場を提供することに力を注いでおり、わが国でも今までに数回恵まれない子供達や障害を持つ子供達を対象としたクリニック等を実施してきました。このような活動を指示してくださるスポンサーの数も増加傾向であり、今後もこの種の活動を続けて行きたいと思っています。

日本国際ローンテニスクラブ (IC JAPAN)
名誉幹事 吉井 栄 ディレクター: 吉井 みさ子
Website: <http://www.icjapan.org/>



2016 AGM Photos

